

【学習・教育到達目標（2013年度～）】

- A さまざまな視点から物事を考える能力と、技術者として社会に対する責任と倫理観を養う。
- B 電気・電子・情報通信技術者として専門的な基礎学力を身につけ、それらを応用できる能力を養う。
 - B1 数学、自然科学および情報技術に関する知識とそれらを応用できる能力を有する。
 - B2 電気・電子・情報通信工学の専門に関する知識とそれらを応用できる能力を有する。
- C 産業と社会のシーズとニーズを通じて技術課題を分析し、課題解決に必要なシステムをデザインできる能力を養う。
 - C1 次のいずれか一つの系の応用および技術課題について理解できる能力を有する。
 - 電気エネルギー系：電気・機械エネルギーの変換と制御に関する知識を修得し、実社会における各種電気システムの仕組みを理解できる。
 - 通信システム系：通信機器あるいは通信方式に関する知識を修得し、実社会における各種情報通信システムの仕組みを理解できる。
 - C2 電気・電子・情報通信技術者に必要な実験を計画、遂行し、データを工学的に検討できる能力を有する。
 - C3 種々の科学技術や情報を利用して、課題解決に適切なシステムを設計・構築できる能力を有する。
- D 課題解決に必要なコミュニケーション能力と専門知識の探求能力を身につけ、それらを継続して向上できる素養を養う。
 - D1 自分の意見や課題に対する解決法を計画的に組み立て、論理的に表現、討議、まとめる能力を有する。
 - D2 国際的に通用する言語によるコミュニケーション基礎能力を有する。
 - D3 自主的に学習を継続できる能力を有する。
 - D4 他者に方向性を示し、目標の実現のために他者と協調・協働して行動できる能力を有する。